

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 坂口 晃輔

(三重/95期)

浅井(康太)さん、(柴崎)淳さんは四日市記念を獲ってるんで、そういう人たちの後ろならチャンスがあると思う。だから、僕も(優勝)っていう気持ちです。地元記念はもう何回も出ているし、気心知れたメンバーだから、あんまりピリピリしてもアカンですね(笑)。

#### 伊藤 裕貴

(三重/100期)

今回は弟(稔真・111期)もいるし、柴崎さんたちとダブル兄弟あっせんなんで、いつもにも増して頑張りたいです。大きい着が多かったり、ちょっと不甲斐ない成績が多かったけど、寛仁親王牌で(G1初勝利の)1着が取れたんで、気持ち的にも良かった。これを地元につなげたい。



#### 嗟峨 昇喜郎 (青森/113期)

非凡な機動力の持ち主で、スピードはS級でも十分に通用している。まだS級では7場所しか走っていないが、F1戦で準V3回、記念は8月小田原記念1②⑥②着、10月千葉記念in松戸1①⑤⑦着と予選はオール連対。



#### 河村 雅章 (東京/92期)

今期は連がらみが多く、連対率は5割に迫る勢い。10月京王閣記念では1②②④着と存在感を示した。地元記念に向けて蓄えた脚がまだ残っているはずで、上位戦でも混戦が予想されるレースは目が離せない。



#### 磯田 旭 (栃木/96期)

8月富山記念6①①③着、9月岐阜記念1②④③着など、S級復帰の今期は記念開催での好走が目につく。当バンクは直線が長いので、同格戦は人気の有無にかかわらず突っ込みには注意したい。

## S級ブロックセブン

11/10 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

石毛克幸、安部達也は、機動力ある佐藤佑一を目標か前々戦も、実力的に連候補からは外せない。

切って押し切りは十分。

中部地区の一戦。松岡篤哉が強い気持ちで勝ちにくる。7月大垣記念での落車で一頓挫あったものの、9月青森記念、10月松戸での千葉記念ではそれぞれ2連対。勝負所ではしっかり体が動いていて状態は悪くない。売り出し中の林慶次郎の逃げを射程に、まくりで決着を付けるか。前田が松岡が続くが、長欠明けの10月弥彦は一息だった。10月取手で逃げ切ったS級初Vを遂げた林の勢いを重視する手も。決勝は、先行一車と恵まれ、落車もあつての結果だが、自信を付けたことだろう。大崎飛雄馬とライン2車でも迷わず風を切って押し切りは十分。

接戦も  
松岡篤哉に期待



松岡 篤哉